

8保医医安第302号
令和8年6月25日

各特別区保健衛生主管部長 殿
各保健所設置市保健衛生主管部長 殿

東京都保健医療局医療改革推進担当部長
深井 園子
(公印省略)

令和8年度患者相談窓口担当者講習会の開催について

平素より東京都の保健医療行政に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

標記の件につきまして、下記のとおり開催いたしますので、御多忙の折、誠に恐れ入りますが、貴関係者への周知について、よろしくお願い申し上げます。

なお、都内各病院、公益社団法人東京都医師会、公益社団法人東京都歯科医師会へは別途案内しておりますことを申し添えます。

記

1 開催日時及び場所

令和8年8月27日（木曜日）

午後2時から午後4時30分まで（受付は午後1時30分から）

東京都社会福祉保健医療研修センター902・903教室（東京都文京区小日向四丁目1-6）

2 受講対象者

都内病院の患者相談窓口担当者等

3 定員

60名（先着順）

4 講習会概要

（1）講演

テーマ：医療事故被害者の会に寄せられた声から学ぶ

— 患者相談窓口に求められる役割を考える —

講師：医療過誤原告の会 会長 宮脇 正和 氏

（2）グループワーク

5 申し込み期間

令和8年7月1日（水曜日）から7月31日（金曜日）まで

6 申し込み方法

下記、二次元コードまたは URL からお申込みください。

<https://logoform.jp/form/tmgform/1591407>



問合せ先

東京都保健医療局医療政策部医療安全課指導担当

担 当 乃村 井水 伏見

電 話 03-5320-4432 (ダイヤルイン)

無料

令和8年度

患者相談窓口担当者講習会

医療事故被害者の会に寄せられた声から学ぶ 患者対応と患者安全 ～患者相談窓口に求められる役割を考える～

患者相談窓口には、医療に不安や疑問、不満を抱えた患者・家族の声が寄せられます。その背景には、医療行為そのものだけでなく、説明の受け止め方や対応の過程で生じた「わだかまり」や「納得できなかった思い」が存在することが少なくありません。患者・家族が医療機関に何を求め、どのような対応に救われ、また傷ついてきたのかをお話いただきます。

日々の相談対応を振り返り、患者安全と信頼関係構築の視点を再確認できる内容となっております。

また、グループワークで他院での取り組みなどの意見交換ができる時間を設けていますので是非ご参加ください。

講師

医療過誤原告の会

会長 宮脇 正和 氏



会場

東京都社会福祉保健医療研修センター 902・903教室
〒112-0006 東京都文京区小日向四丁目1番6号

日時

令和8年8月27日木曜日

14時から16時30分まで

受講対象者

都内病院の患者相談窓口担当者等

定員

60名（先着順）

申込方法

下記、二次元コードまたはURLからお申込みください。

<https://logoform.jp/form/tmgform/1591407>



申込期間

令和8年7月1日（水）から7月31日（金）まで

【問い合わせ先】

東京都保健医療局医療政策医療安全課内

東京都医療安全支援センター

TEL: 03-5320-4432

東京都社会福祉保健医療研修センター案内図

※駐輪・駐車場はありません。

【所在地】

〒112-0006

東京都文京区小日向四丁目1番6号

【交通機関】

- 1 東京メトロ丸ノ内線 「茗荷谷」駅下車 《徒歩約8分》
- 2 都バス02系統 錦糸町駅発 大塚駅行き または
都バス02乙系統 東京ドームシティ発 池袋駅東口行き
「小石川四丁目」下車

次の各駅からバス(都02系統)を利用できます。

東京メトロ南北線「後樂園」・都営三田線・大江戸線「春日」《約10分》

東京メトロ銀座線「上野広小路」、東京メトロ千代田線「湯島」《約15分》

東京メトロ日比谷線「仲御徒町」、JR山手線「御徒町」《約20分》

